

H23.12.17

避難住民のため 櫻井よしこ氏講演会を開催

東京電力福島第一原子力発電所の事故により、避難生活を余儀なくされている、双葉郡住民の不安、悩みを少しでも軽減していただき、前向きな気持ちで頑張っていたくため、櫻井よしこ氏の講演会を開催しました。二本松市(安達運動場仮設住宅)、福島市(南矢野目仮設住宅)の2会場で延べ約80名の住民の方々が参加されました。



公益財団法人 国家基本問題研究所理事長
櫻井よしこ氏
講演会

「今、私たちが出来ることはなにに」

平成23年 12月17日(土) ※入場無料
午前の部 10:30～12:30
二本松市安達運動場仮設住宅集会所
住所:二本松市油井字長谷堂230
午後の部 14:30～16:30
福島市南矢野目仮設住宅集会所
住所:福島市南矢野目字中谷地33

講師プロフィール
・ベトナム生まれ
・新潟県立長岡高等学校卒業
・ハワイ大学歴史学卒業

1971～74年 クラフト・エンス・モニター紙 東京支店勤務
1975～77年 アジア情報誌 DEPTH(デプス) NEWS 記者
1978～82年 アジア情報誌 DEPTH NEWS 東京支店長
1980～89年 NHKニュースキャスター
1990～現在 編集・記者
ジャーナリスト

主催: NPO法人ハッピーロードネット
共催: (社)浪江青年会議所・東茨城青年会議所
後援: 浪江町 (社)浪江青年会議所・(社)二本松青年会議所
(社)福島青年会議所・(社)二本松青年会議所
安達運動場仮設自治会・南矢野目仮設自治会



▲見識の豊かさに加え、判りやすい言葉で語りかけていただきました。



▲放射線をむやみに恐れるのではなく、正しく恐れる。そして、科学的知見に基づいた知識を得ることが大切



▲多くの避難されている方々が真剣に耳を傾けていました。

公益財団法人国家基本問題研究所委員
松田さん 齋藤さん 大岩さん
法政大学・帝京大学教授
福岡先生 谷本先生にもご参加いただきました。



▲意見交換会の様子



▲櫻井さんに優しいお言葉と笑顔をいただきました。

※今回は浪江町の仮設住宅を対象としましたが、他市町村での開催もできればと考えています。
スタッフ